

阪神淡路20年-1.17は忘れない-

南海トラフ巨大地震など

今後も大規模な自然災害が予測されています。

被害を最小限に抑え、速やかな復興を進めるためには
平素から減災の意識づけや復興のための仕組みづくりに
取り組むことが重要となります。

本フォーラムは、東日本大震災の被災住民・団体の方々をお迎えし
阪神・淡路大震災と東日本大震災の経験や復興状況を伝え
両大震災の教訓を今後の備えとして将来に繋げていくことにより
安全・安心のまちづくりを推進します。



2014年

11/23 (日・祝) 10:00~15:30

会場：**兵庫県民会館 11階パルテホール**

(神戸市中央区中山手通4-16-3)

**参加
無料**



<会場までのアクセス方法>

JR・阪神元町駅から徒歩7分

地下鉄県庁前駅 東1・2出入口すぐ

JR/阪神「元町」より徒歩7分
地下鉄「県庁前」東1・2出入口/バス停「県民会館前」下車すぐ

「伝える・繋げる／inn兵庫」
阪神・淡路大震災と東日本大震災の
復興まちづくりフォーラム

1.17は忘れない



伝える
備える
活かす

防災マスコット
はばたん

阪神淡路20年

主催：ひょうご安全の日推進県民会議・震災20年復興まちづくりフォーラム実行委員会

■プログラム

(9:40会場)

10:00～ 開会

10:05～ 基調講演「復興まちづくり支援の役割」

神戸商科大学名誉教授・神戸復興塾塾長

小森 星児



10:45～ 東日本復興まちづくり報告

宮城県気仙沼市

宮城県気仙沼市

宮城県名取市

岩手県釜石市

福島県いわき市

鹿折まちづくり協議会

只越地区災害復興協議会

閑上地区まちづくり協議会

@リアスNPOサポートセンター

3.11被災者を支援するいわき連絡協議会

鈴木 博

亀谷 一子

針生 勉

鹿野 順一

赤池 孝行

13:00～ パネルディスカッション「伝える・繋げる／in兵庫」

コーディネーター

神戸まちづくり研究所理事

野崎 隆一

パネリスト

神戸まちづくり研究所理事長

神戸新聞論説委員

ダイバーシティ研究所代表・復興庁復興推進参与
派遣支援員（神戸まちづくり研究所）

兵庫県まちづくり部長

鹿折まちづくり協議会会長

只越地区災害復興協議会

閑上地区まちづくり協議会代表世話役

小林 郁雄

磯辺 康子

田村 太郎

東末 真紀

大町 勝

鈴木 博

亀谷 一子

針生 勉



■参加申し込み（定員100名になり次第締め切ります）

参加ご希望の方は、次の項目をご記入の上、メール又はFAXでお申し込みください。

E-mail : LET07723@nifty.ne.jp

FAX: 078-230-8512

ふりがな 名前		年齢	歳	性別	男・女
住所	〒				
TEL/FAX					
E-mail	@				

※ご記入いただいた個人情報は本フォーラムの実施目的以外に使用いたしません。

＜お問合せ＞

震災20年復興まちづくりフォーラム実行委員会（兵庫県県土整備部まちづくり局都市政策課）

TEL : 078-362-4324 E-mail : kendo_toshi@pref.hyogo.lg.jp